

五泉の水道



五泉市上下水道局

水道事業のあゆみ

五泉市は新潟県のほぼ中央、新潟平野の南東に位置しており、阿賀野川と早出川が市内を流れています。

水道事業は昭和37年(1962年)に旧五泉市で、昭和38年(1963年)に旧村松町で市街地を中心給水が始まりました。

平成18年(2006年)に旧五泉市と旧村松町が合併し、現在の五泉市が誕生しました。

事業の規模は給水人口48,000人余り、計画1日最大給水量は24,900m³になります。



五泉のおいしい水

五泉という地名の由来については、「かつてこの地に5つの泉がわき出ていた」、「5つの渓谷に囲まれていたため」など、諸説があります。いずれにしろ良質で、豊富な水資源は今もって知られるところです。

五泉の水道は主な水源をその良質な地下水に求め、そのほとんどを塩素消毒のみの処理により各家庭に配っています(菅沢配水区と田川内・高石配水区は除く)。

自然がはぐくんだ安全でおいしい水をみなさんにお届けしています。

施設所在地

五泉市上下水道局
五泉市村松乙130番地1
五泉浄水場
五泉市木越864番地
東部浄水場
五泉市大蔵1312番地
村松浄水場
五泉市矢津2206番地2

事業認可年月日	令和2年3月23日
計画給水人口	48,240人
計画一日最大給水量	24,900m ³
計画一人一日最大給水量	521リットル
計画一日平均給水量	20,400m ³
計画一人一日平均給水量	426 リットル
水 源	地下水(菅沢配水区は湧水、田川内・高石配水区は表流水)

給水区域図



五泉浄水場



村松浄水場



東部浄水場

飲み水ができるまで

- ・五泉市の水道は、昭和37年(1962年)の給水開始以来、水源のほぼ全てに地下水を使用しています。
- ・地下水は、取水井戸から汲み上げられ、消毒した後、配水池に送られます。
- ・配水池から家庭までは、高台の配水池から高低差を利用して水をお届けしています。



送水ポンプ室(五泉浄水場)



送水ポンプ室(村松浄水場)



浄水池(五泉浄水場)



消毒設備



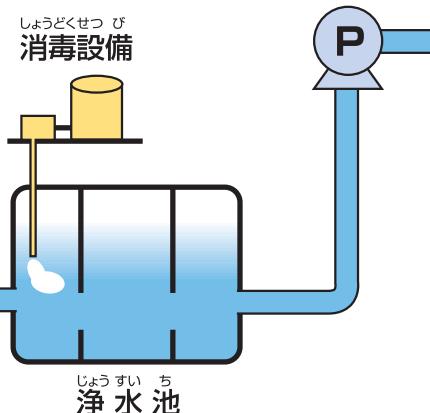
浄水池(村松浄水場)



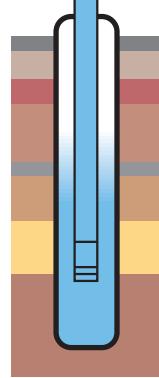
取水井(村松第7水源)

塩素で消毒してできた水道水を送水ポンプで配水池へ送っています。

そうすい
送水ポンプ室

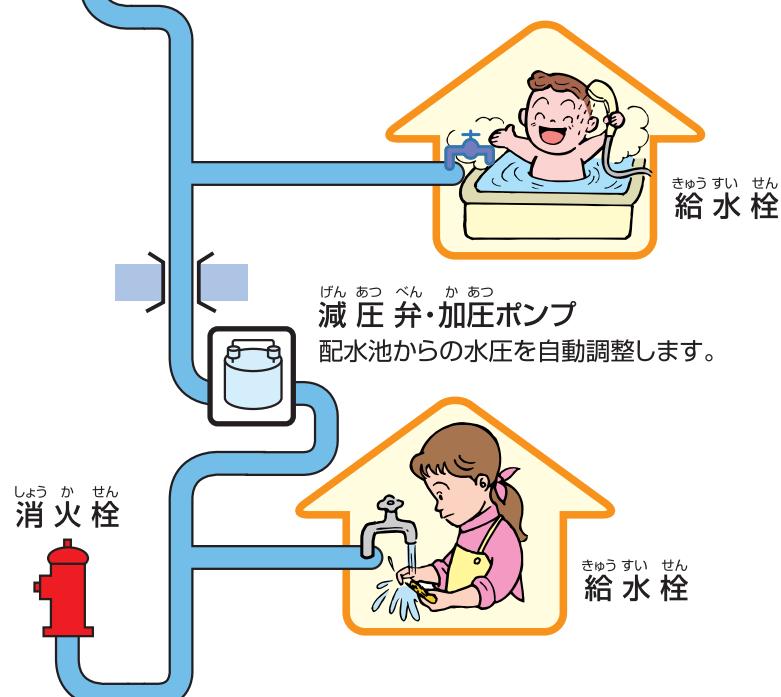
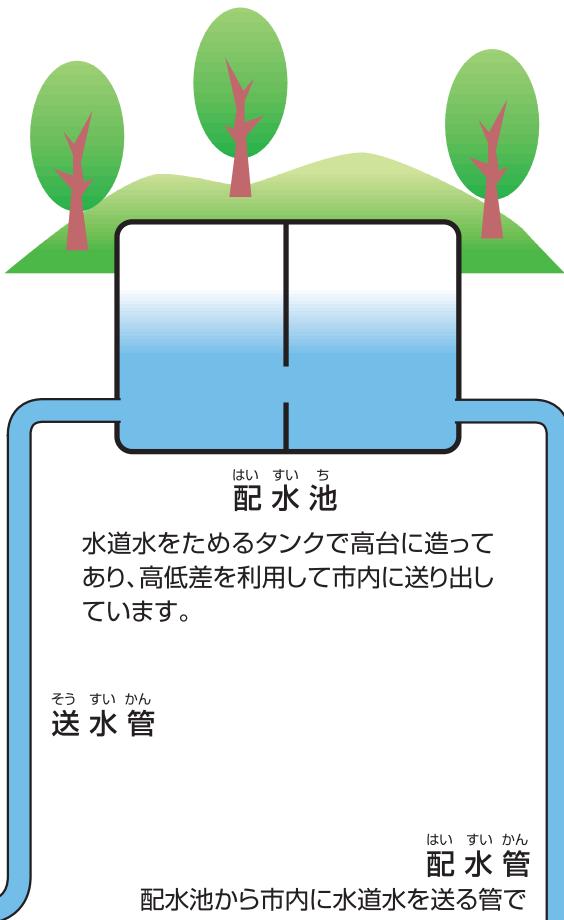


地下からくみ上げられた水を塩素で消毒し、ためておくところです。



しゅ すい い
取水井

地下水をポンプで取り入れる井戸です。



コンピュータを使って、浄水場や配水池などの運転を管理しています。
また異常がないか24時間体制で監視しています。

経営のしくみ

毎日なにげなく飲んでいる水道の水は、私たちが健康で文化的な生活を送るために欠かすことのできない大切なものです。

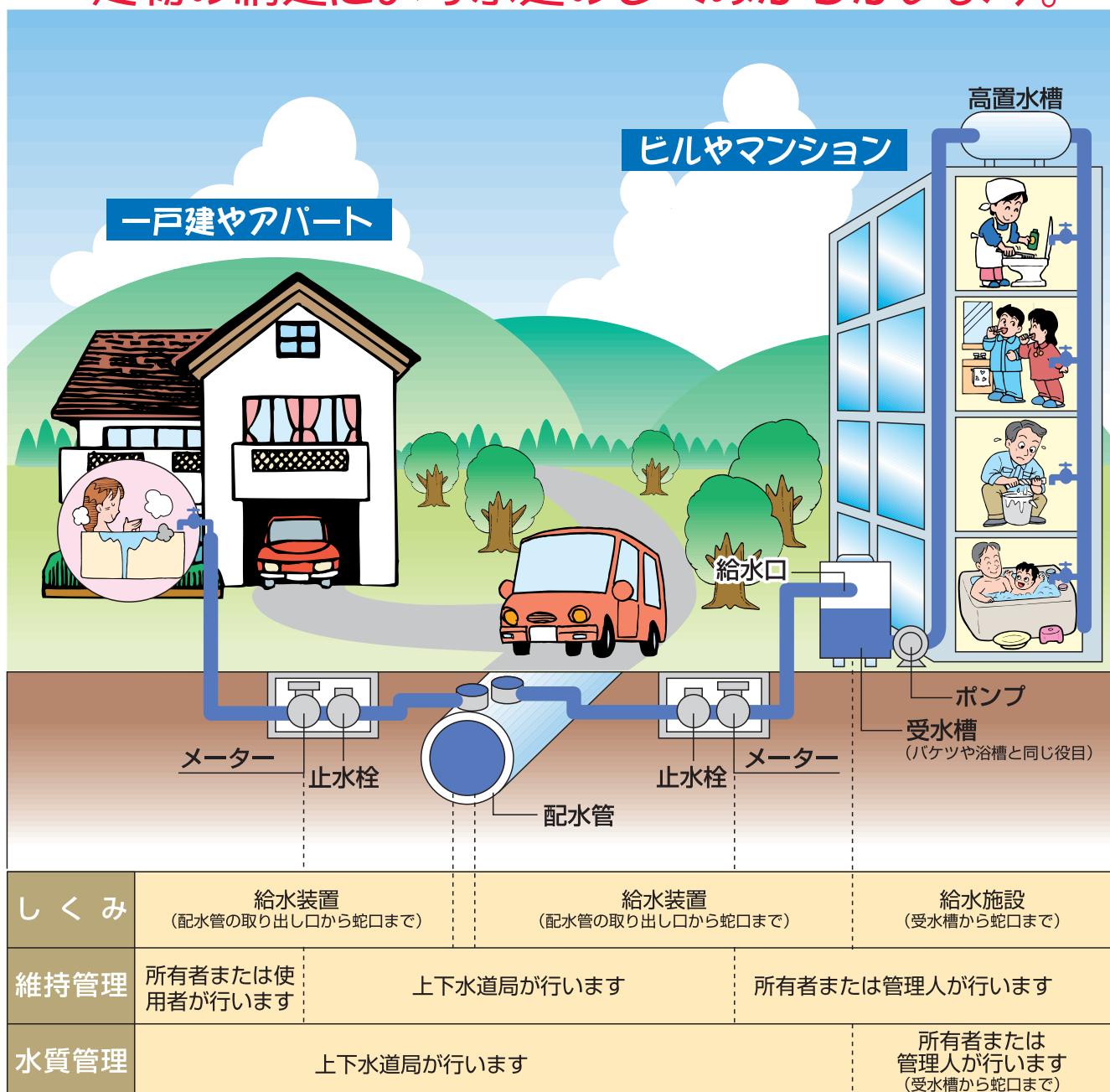
水道事業は、一般の企業と同じようなものですが、公共性が強いため、ほとんどは市町村が運営しています。

みなさんからいただいた料金が収入のほとんどをしめ、それらと国などからお金を借りて、浄水場などの大きな施設を造ったり、古い水管を新しいものに取り替えて、施設の改良更新を行いながら各家庭に水をお届けしています。



家庭の水道のしくみ

建物の構造により水道のしくみがちがいます。



水道メーターから蛇口までは、所有者の皆さんのが負担してつくられた財産です。大事に管理しましょう。

時々、水道メーターを確認しましょう!

水道の蛇口を全部しめても、「パイロット」が回る時は要注意です。漏水かもしれないのですぐに水道工事指定店か上下水道局まで連絡して下さい。



メーターはいつも見やすいように



メーターBOXはきれいに!

犬小屋や物は置かないで!



五泉の水道 R3年3月 発行